

『第5回三重中勢緩和ケア研究会』

日時 平成20年12月6日(土)14時00分～16時30分(13時30分受付)

場所 三重県総合文化センター 多目的ホール

プログラム

14:00～14:10 「ネオパレン1500mg製剤について」 株式会社大塚製薬工場

14:10～15:10 一般演題

司会 谷川 寛自(三重中央医療センター外科医長)
飯田 正子(藤田保健衛生大学七栗サナトリウム看護部)

演題1:「嘔気・嘔吐に対するオランザピンを投与した症例」

山中 幸典
(松阪厚生病院 薬剤科)

演題2:「当院における疼痛アセスメント評価表導入前後の看護記録の変化」

間瀬 広樹
(三重中央医療センター 薬剤科)

演題3:「終末期癌患者に対するアロマセラピーの効果」

森下 三香子
(藤田保健衛生大学七栗サナトリウム 看護部)

15:10～15:15 休憩

15:15～16:30 特別講演

司会 東口 高志(藤田保健衛生大学外科・緩和医療学講座 教授)

「ホスピスケアをいま、 もう一度考えてみよう」

医療法人社団パリアンクリニック川越院長

川越 厚先生

参加申込 藤田保健衛生大学七栗サナトリウム内 三重中勢緩和ケア研究会宛
(所属、参加者名、職種、連絡先を明記の上、FAXにてお申込み下さい)
FAX 059-252-1383

お問合せ先 藤田保健衛生大学七栗サナトリウム内 三重中勢緩和ケア研究会宛
電話 059-252-1555

共催 七栗緩和ケアセミナー
株式会社大塚製薬工場

後援 三重県医師会 三重県看護協会 財団法人三重県健康管理事業センター
三重県薬剤師会 三重県病院薬剤師会 三重県臨床栄養研究会
三重県医療ソーシャルワーカー協会 三重県